

imageWARE Form Manager

イメージウェア フォーム マネージャー Version 10.1.0

動作環境

■エディタ / クライアント

ソフトウェア	オペレーティングシステム(日本語版)	エディタ / クライアント	● Microsoft Windows 10 Pro Edition 日本語版 ● Microsoft Windows 10 Enterprise Edition 日本語版 ● Microsoft Windows 11 Pro Edition 日本語版 ● Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 日本語版 ● Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 日本語版 ※ 32 ピット版 64 ピット版の Windows 環境での動作を保証しています。 ※ 64 ピット版 Windows 環境の WOW64 での動作は保証していません。 ※ App-V、MED-V 機能での動作は保証していません。 ※ システムロケールは「日本語」のみサポートしています。
		エディタ / 帳票ライブラリ for Windows Server を購入した場合のクライアント	● Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 ● Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition 日本語版 64bit 版
	オペレーティングシステム(英語版)	エディタ / クライアント	● Microsoft Windows 10 Pro Edition 英語版 ● Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 英語版 ● Microsoft Windows 11 Pro Edition 英語版 ● Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 英語版 ・ Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 英語版 ・ 32 ピット版 64 ピット版の Windows 環境での動作を保証しています。 ※ 64 ピット版 Windows 環境の WOW64 での動作は保証していません。 ※ App-V、MEDV 標能での動作は保証していません。 ※ システムロケールは「英語」のみサポートしています。
	日本語入力システム	エディタ / クライアント	使用するオペレーティングシステムに対応しているものが必要です。
	データベース環境	エディタ	データベース連携機能を使用する場合に必要です。 ● データベース : SQL Server 2022, Oracle 21c(21.*.*.*) ● ODBC ドライバー : 名 DB に付属するバージョンのドライバー
	ブラウザー	エディタ / クライアント	● Microsoft Edge Chromium 版 (IE モードを除く) ● Google Chrome
		エディタ	ヘルプファイルを表示する場合に必要です。
		クライアント	帳票の表示・印刷に必要です。
	PDF 閲覧ソフト	エディタ / クライアント	● Adobe Acrobat Reader DC 2022
		エディタ	PDF ダイレクト印刷を行うために必要です。
		クライアント	PDF ファイルを表示するために必要です。
	プリンタドライバ	エディタ / クライアント	●下記に記載されているプリンタドライバが必要です。
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	エディタ / クライアント	 ● 上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション ● CPU 2GHz (推奨 2GHz × 2 (論理プロセッサ)以上) ● メモリ 4GB (推奨 8GB 以上) ● ハードティスクの空き容量 100MB (動作時 200MB +ページ生成に必要な容量)
	プリンタおよびプリンタドライバ	エディタ / クライアント	● GenericPlus LIPS4 ● GenericPlus LIPSLX ● LIPS LIPS LIPS LIPS LIPS LIPS LIPS LIPS
		エディタ	※ ラベルプリンタ関連の機能はサポートしていません。

■ Windows 版サーバー

■ WIIIUUWS /I	12 / / /		
ソフトウェア	オペレーティングシステム	サーブレット/エージェント/マネージャ/ 監視マネージャ/コンポーザ/レシーバ	● Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 ● Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition 日本語版 64bit 版 ※ WOWGK での動作は保証していません。 ※ Windows Server 2019、 Windows Server 2022 の Windows Server Core 機能での動作は保証していません。 ※ IPv6 は、Windows Server 2019、Windows Server 2022 でサポートしています。 ※ システムロケールは「日本語」のみサポートしています。
	Java VM	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	Amazon Corretto 17
	Web アプリケーションサーバー	サーブレット / エージェント / FMWeb サービス	● Apache Tomcat 9.0 (64 ビット版) ● IBM WebSphere Application Server Liberty プロファイル 23.0.0.*
	データベース環境	コンポーザ	コンポーザーでデータベース連携機能を使用する場合に必要です。 ● データベース:SQL Server 2022, Oracle 21c (21.**.*) ● ODBC ドライバー:各 DB に付属するバーションのドライバー
	SOAP1.2 に準拠した SOAP スタック	FMWeb サービス	● Apache Axis2/Java Version 1.8.2 の WAR (Web ARchive) distribution ※ JAX-WS はサポートしておりません。
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	 ● 上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション ● CPU2GHz (推奨 2GHz × 2 (論理プロセッサ)以上) ● メモリ 4GB (推奨 8GB 以上) ● ハードディスクの空き容量 200MB (動作時 200MB +ページ生成に必要な容量)
		コンポーザ	※ コンポーザーをインストールしたマシンの空きディスク容量が不足していると、オーバーレイに使用するファイルが書き出せない場合があります。コンポーザーをインストールしたマシンには十分な空きディスク容量を確保してください。
	仮想環境 クラウド環境	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	● Hyper-V、VMware ● Amazon Web Services (EC2) ※ パフォーマンス等については保証していません。

■ UNIX 版サーバー

TO C XIII AINO			
ソフトウェア	オペレーティングシステム	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	● Red Hat Enterprise Linux Server 9.1 製品版 (カーネル 4.18.0-372.9.1) (64 ビット版)
	Java VM または JD	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	Amazon Corretto 17
		サーブレット / エージェント / FMWeb サービス	● IBM JRE 17 64bit 版
	Web アプリケーションサーバー	サーブレット / エージェント / FMWeb サービス	● Linux の場合 : IBM WebSphere Application Server Liberty プロファイル 23.0.0.*
	SOAP1.2 に準拠した SOAP スタック	FMWeb サービス	● Apache Axis2/Java Version 1.8.2 の WAR(Web ARchive) distribution ※ JAX-WS はサポートしておりません。
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	 ● 上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション ● CPU2GHz (推奨 2GHz × 2 (論理プロセッサ)以上) ● メモリ 4G8 (推奨 8GB 以上) ● ハードディスクの空き容量 200MB (動作時 200MB +ページ生成に必要な容量)
		コンポーザ	※ コンポーザーをインストールしたマシンの空きディスク容量が不足していると、オーバーレイに使用するファイルが書き出せない場合があります。コンポーザーをインストールしたマシンには十分な空きディスク容量を確保してください。
	仮想環境 クラウド環境	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ / FMWeb サービス	● Hyper-V、VMware ● Amazon Web Services (EC2) ※ パフォーマンス等については保証していません。

■ネットワーク (Windows 版 / UNIX 版サーバー)

- 各サーバーコンボーネントが動作する環境は、1000Base イーサネット以上の性能を持つLAN(TCP/IP プロトコル)で接続されている必要があります。
 UNIX 版サーバーでは、クライアントとサーバ間は、INS64 以上のスピードの回線で接続することをお勧めします。
 ※ DHCP は使用できません。 IP アドレスで指定します。
 ※ ホスト名は使用できません。 IP アドレスで指定します。
 ※ IPv6 アドレスにソーン ID が付加されていた場合は無視されます。
 ※ IPv6 アドレスにソーン ID が付加されていた場合は無視されます。
 ※ RX MIX にを装備するネストの場合は、「Focalhost」をローカルホストの IP アドレスに変換する際、どの NIC の IP アドレスが適用されるかはシステムに依存するため、不定です。
 ※ NAT(Network Address Translation)環境では動作しません。



動作環境

DistributionServer

ソフトウェア	オペレーティングシステム	配信サーバー/DB サービス / DB サービスマネージャ / WebMonitor / 配信サーバ REST API / IPP サービス (サーバ側)	● Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 ● Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition 日本語版 64bit 版 ※ WOW64 での動作は保証していません。 ※ Windows Server 2019、 Windows Server 2022 の Windows Server Core 機能での動作は保証していません。 ※ IPv6 は、Windows Server 2019、 Windows Server 2022 でサポートしています。 ※ システムロケールは「日本語」のみサポートしています。
	Java VM	配信サーバー / DB サービス / DB サービスマネージャ	● Amazon Corretto 17 ● 配信サーバから FCM/PDF ファイルの印刷を行う場合は、下記に記載されているプリンタドライバが必要です。
	REST フレームワーク	配信サーバー / WebMonitor / 配信サーバ REST API / IPP サービス (サーバ側)	● Jersey2.8
	組み込み Web サーバー メモリキャッシュ	配信サーバー	● Jetty9.1.5 ● サーバ:Couchbase Server Community Edition 6.0.0(x64) ● クライアント:spymemcached 2.12.3
	Web アプリケーションサーバー	WebMonitor / 配信サーバ REST API / IPP サービス (サーバ側)	● Apache Tomcat 9.0 (64 ビット版) ● IBM WebSphere Application Server Liberty プロファイル 23.0.0.* ※ WebSphere ほ Liberty での動作を保証しています。
		IPP サービス (クライアント側)	● IPP サービスと同一パージョンの imageWARE Form Manager Distribution IPP Port ● 次のいずれかのオペレーティングシステムに搭載された OS 標準の Internet Port (IPP Port) - Microsoft Windows 10 Pro Edition 日本語版 - Microsoft Windows 11 Pro Edition 日本語版 - Microsoft Windows 11 Pro Edition 日本語版 - Microsoft Windows 11 Enterprise Edition 日本語版 - Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 - Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 - Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 - WiPP Port は、OS のシステムロケール設定を日本語で指定してください。
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	配信サーバー / WebMonitor / 配信サーバ REST API / IPP サービス	●上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション ●CPU 2GHz 以上 (推奨 CPU 2GHz × 2 (論理プロセッサー)以上) ●メモリ 4GB (推奨 8GB 以上) ●インストール時、ハードディスクの空き容量 200MB 以上 ●動作時、ハードディスクの空き容量 200MB 以上(配信サーバは左記にプラスしてページ生成に必要な容量)
	プリンタおよびプリンタドライバ	配信サーバー	● GenericPlus LIPS4 ● GenericPlus LIPSLX ● LIPS4 ● LIPS LY ■ UPS LY ※ 使用環境や印刷するフォームによっては、オーパレイ印刷を行うために拡張メモリーボードが必要になる場合があります。 ※ すでにプリンタドライバがインストールされている場合は、上書をでインストールせずに、現在のブリンタドライバを削除 してからインストールしてください。上書をインストールすると、Form Manager Client に影響がでる場合があります。
	SAN ストレージ / ロードバランサ	配信サーバをクラスタ環境で運用する場合	● ハードディスク SAS (Serial Attached SCSI) または SATA (Serial ATA) 2.0 以上 ● TCP/HTTP ベースのバランシングに対応するロードバランサ ● IPP サービスでベーシック認証・ダイジェスト認証を使用する場合は、AUTH ヘッダパーシステンス (HTTP の AUTH ヘッダ によるパーシステンス) に対応するロードバランサ
	クラウド環境	配信サーバー / DB サービス / DB サービスマネージャ / WebMonitor / 配信サーバ REST API / IPP サービス (サーバ側)	● Amazon Web Services (EC2) ※ パフォーマンス等については保証していません。

■ HotFolder

- notroidei			
ソフトウェア	オペレーティングシステム	● Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 ● Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition の日本語版 ・ Microsoft Windows Server 2022 Standard EditionのPatacenter Edition 日本語版 64bit 版 ※ 64 ビット版の Form Manager Server または Form Manager DistributionServer がインストールされている Windows 環境に重複インストールすることができます。 ※ 64 ビット版の Form Manager Server または 64 ビット版の Form Manager DistributionServer を除く他の Form Manager 製品がインストールすることができます。 ※ MOW64 での動作は保証していません。 ※ システムロケールは「日本語のみサポートしています。	
	Java VM	Amazon Corretto 17	
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	▶ 上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション	

■ Windows 版クラスタ (フェイルオーバー) 環境

	·		
ソフトウェア	オベレーティングシステム	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ	● Microsoft Windows Server 2019 Standard Edition 日本語版 ● Microsoft Windows Server 2022 Standard Edition/Datacenter Edition 日本語版 64bit 版 ※ WOW64 での動作は保証していません。 ※ Windows Server 2019、 Windows Server 2022 の Windows Server Core 機能での動作は保証していません。 ※ IPv6 は、Windows Server 2019、Windows Server 2022 でサポートしています。 ※ システムロケールは「日本語」のみサポートしています。
	クラスタソフトウェア	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ	● Windows Server 同梱のクラスタソフト
	Java VM	サーブレット / エージェント / マネージャ / 監視マネージャ / コンポーザ / レシーバ	Amazon Corretto 17
	Web アプリケーションサーバー	サーブレット / エージェント	● Apache Tomcat 9.0 (64 ビット版) ● IBM WebSphere Application Server Liberty プロファイル 23.0.0.*
	データベース連携	コンポーザ	データベース連携を使用する場合は、次のデータベース環境 ● データベース:SQL Server 2022 ● ODBC ドライバー:SQL Server に付属するバージョンのドライバー
ハードウェア	パソコンまたはワークステーション	サーブレット/エージェント/マネージャ/ 監視マネージャ/コンポーザ/レシーバ	● 上記ソフトウェアが動作するパソコンまたはワークステーション ● CPU 2GHz (推奨 2GHz × 2 (論理プロセッサ) 以上) ● メモリ 4GB (推奨 8GB 以上) ● インストール時、ハードディスクの空き容量 200MB 以上 ● 動作時、ハードディスクの空き容量 200MB 以上
		コンポーザ	※ コンポーザをインストールしたマシンの空きディスク容量が不足していると、オーバレイに使用するファイルが書き出せない場合があります。コンポーザをインストールしたマシンには十分な空きディスク容量を確保してください。

■バーコード

- /\	
キヤノンイメージングシステムズ社製バーコード TrueType フォント BT-F1 (日本語 OS の場合)	パーコード型フィールド図形を利用する場合に以下のパーコードのフォントが必要です。<パーコード型:フォント名> ■ JAN-13/JAN-8: CN-JANCODE/CN-JANCODE3/CN-JANCODE3 ■ CODE-39: CN-CODE39/CN-CODE39 OCR ■ NW-7: CN-NW7 ■ CUSTOMER: CN-YUBIN ■ EAN-128/CODE128: CN-CODE128/CN-CODE128B/CN-CODE128C ■ 収納代行 EAN-128: CN-EAN128S ■ OCR フォント: CN-OCCB
キヤノンイメージングシステムズ社製バーコード TrueType フォント BT-F1 (英語 OS の場合)	パーコード型フィールド図形を利用する場合に以下のパーコードのフォントが必要です。<パーコード型:フォント名>
キヤノンイメージングシステムズ社製 2DCodeMaker TD-C1 (日本語 OS の場合)	2 次元コード (QR-CODE/PDF417/DataMatrix/MaxiCode) 型フィールド図形を作成する場合に必要です。 ■ QR-CODE / PDF417 / MaxiCode / DataMatrix / ITF-6/ITF-14
キヤノンイメージングシステムズ社製 2DCodeMaker TD-C1(英語 OS の場合)	2 次元コード (QR-CODE/PDF417/DataMatrix/MaxiCode) 型フィールド図形を作成する場合に必要です。 ■ PDF417 / MaxiCode / DataMatrix / ITF-6/ITF-14

■連携オプション

詳細は弊社営業にお問合せください。

■その他

OSの種類やご利用の帳票、環境等により帳票生成のパフォーマンスが異なります。ご導入やバージョンアップの際には、性能要件や利用環境に応じたシステムのサイジングをお願い致します。フォームオーバレイ印刷等または、配信サーバから印刷を行うには、LIPS 4 または LIPS LIX を搭載したレーザショットやデジタル複合機(以降、「ブリンタ」と表記)が必要です。配信サーバから FCM ファイルの印刷を行うには、プリンタドライバが必要です。配信サーバから FDK ファイルの印刷を行うには、アリンタドライバが必要です。配信サーバから PDK ファイルの印刷を行うには、PDE に対応したプリンタまたはプリンタドライバが必要です。配信サーバから PDL ファイルの印刷を行うは、プリンタドライバは必要ありません。で使用のプリンタに対応するプリンタドライバは必要ありません。で使用のプリンタに対応するプリンタドライバを、キャノンホームページ(https://canon.jp/canon.jp) からダウンロードしてご使用ください。上記以外のプリンタドライバを使用することもできますが、LIPS ドライバ独自の機能(例えばフォーム登録によるオーバレイ機能など)は利用できません。また、各社のプリンタおよびプリンタドライバの仕様により、動作が異なることがあります。